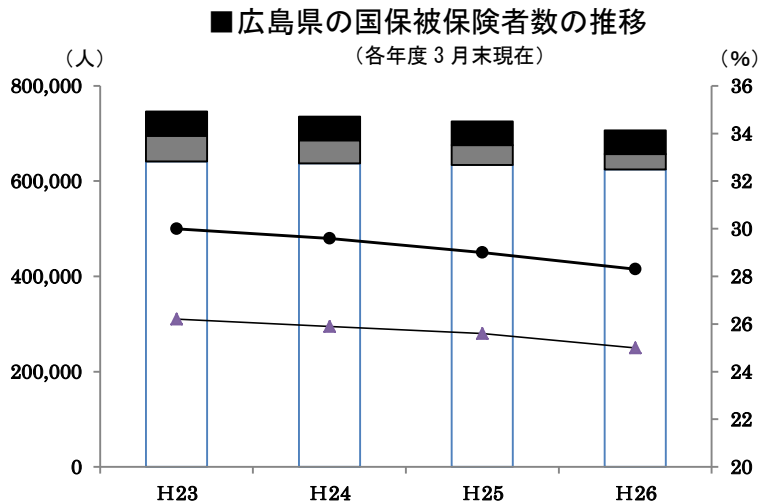


平成26年度 広島県の国民健康保険医療費等の概況について

1 国民健康保険

(1) 被保険者数の推移

平成26年度末の県内国保被保険者は706,330人(加入率25.0%)、うち市町国保被保険者は656,717人(加入率23.2%)となっています。



区分	23年度	24年度	25年度	26年度
一般	641,341人	637,242人	633,679人	624,357人
退職	53,585人	48,357人	41,882人	32,360人
市町計	694,926人	685,599人	675,561人	656,717人
国保組合	50,914人	49,876人	49,888人	49,613人
合計	745,840人	735,475人	725,449人	706,330人
加入率(全国)	30.0%	29.6%	29.0%	28.3%
加入率(広島)	26.2%	25.9%	25.6%	25.0%

①「一般(一般被保険者)」とは
国保被保険者のうち退職を除いた被保険者

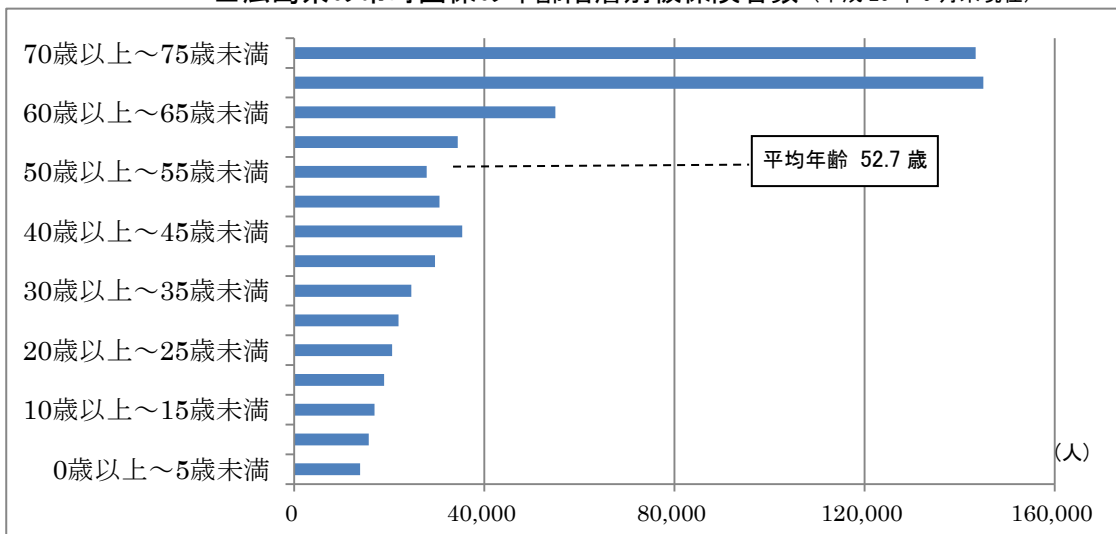
②「退職(退職被保険者等)」とは
国保被保険者のうち、被用者年金の老齢(退職)年金受給者である退職被保険者(本人)とその家族(被扶養者)。

※加入率とは総人口に対する割合をいう。

【広島】「広島県の人口移動」(統計課作成)の翌年度4月1日現在の人口

【全国】「人口推計」(総務省統計局)の翌年度4月1日現在の人口(確定値)

■ 広島県の市町国保の年齢階層別被保険者数 (平成26年9月末現在)

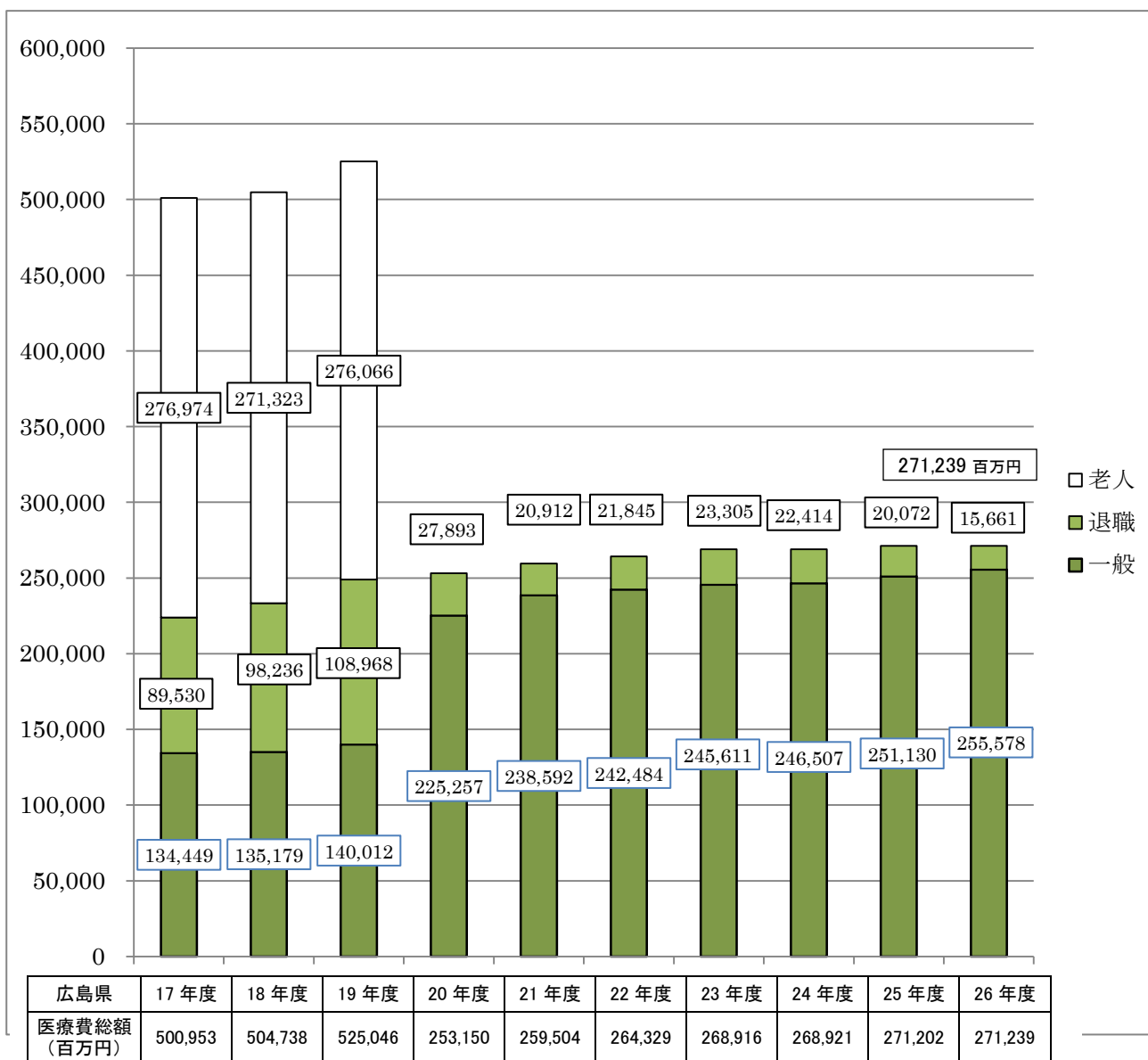


(2) 医療費の推移

平成 26 年度における本県の国民健康保険（市町国保及び国保組合）の医療費は、2,712 億円（対前年度比で約 0.01%増）となっています。

■ 広島県の国民健康保険医療費の推移

（百万円）



※医療費は市町国保及び国保組合の計

※平成 20 年度から後期高齢者医療制度が創設

※老人医療費（～H19 年度）は国保加入者分

※平成 20 年から、75 歳以上の方（老人保険給付対象者）は、「後期高齢者医療制度」に移行した。

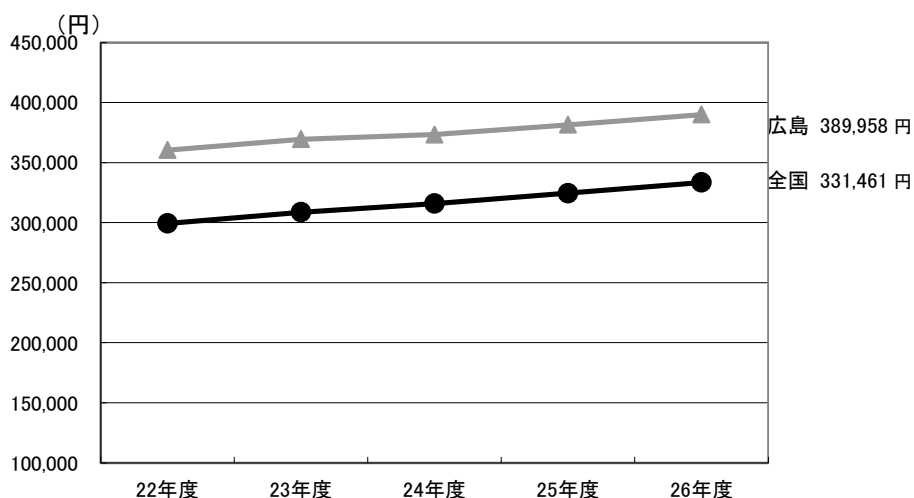
(3) 市町村国保に係る一人当たり医療費の推移

本県の市町村国保に係る一人当たり医療費で見ると、全国平均よりも約5万8千円高く、約1.18倍となっており、都道府県別では8位(前年度と同順位)となっています。

本県の一人当たりの医療費が高い理由としては、

- ① 10万人当たり一般診療所数が全国8位(平成26年10月1日調査)と医療機関が充実
 - ② 被爆者医療、福祉医療等の公費負担医療が充実
- などが考えられます。

■市町村国保に係る一人当たり医療費



■平成26年度市町村国保に係る一人当たり医療費 (円)

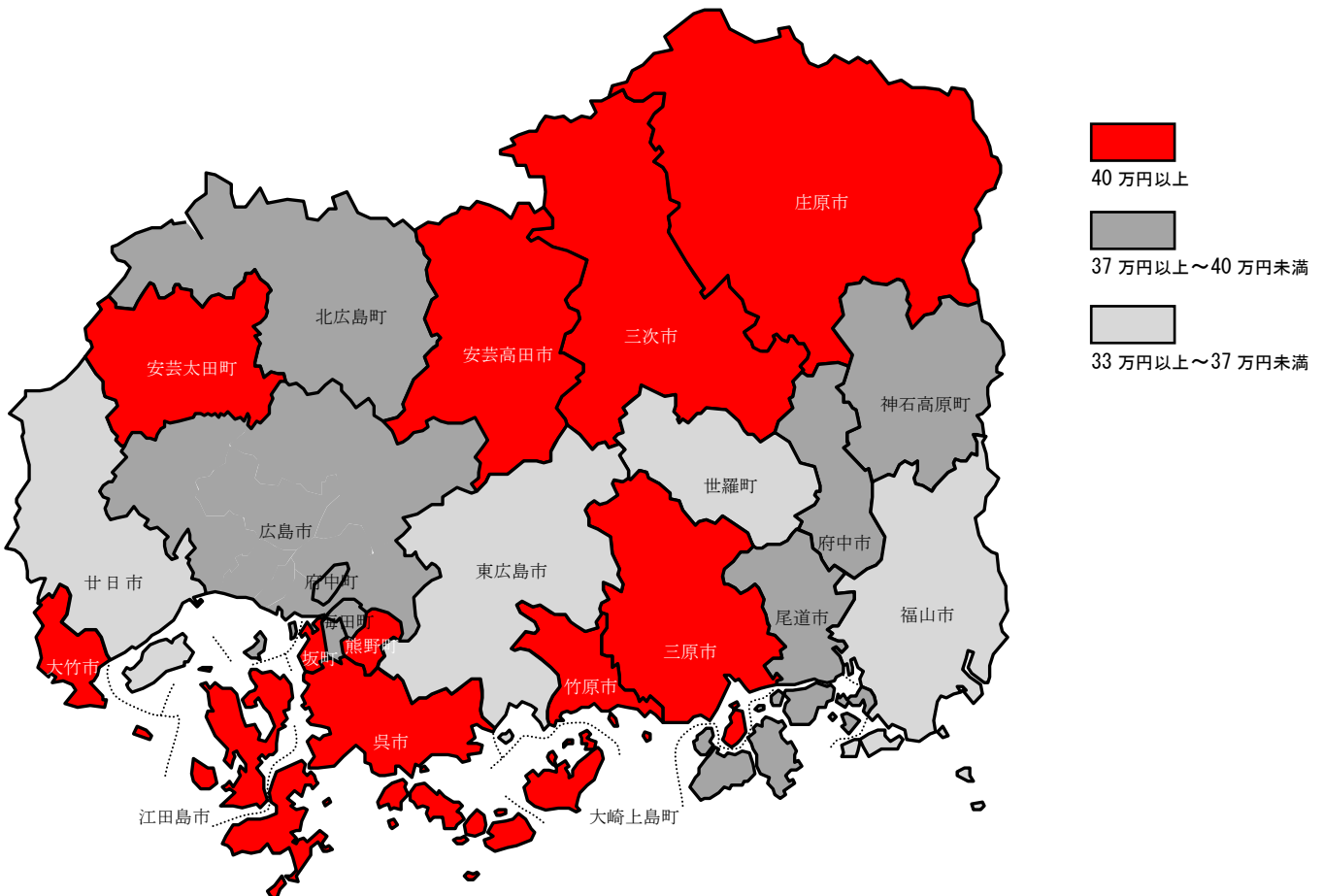
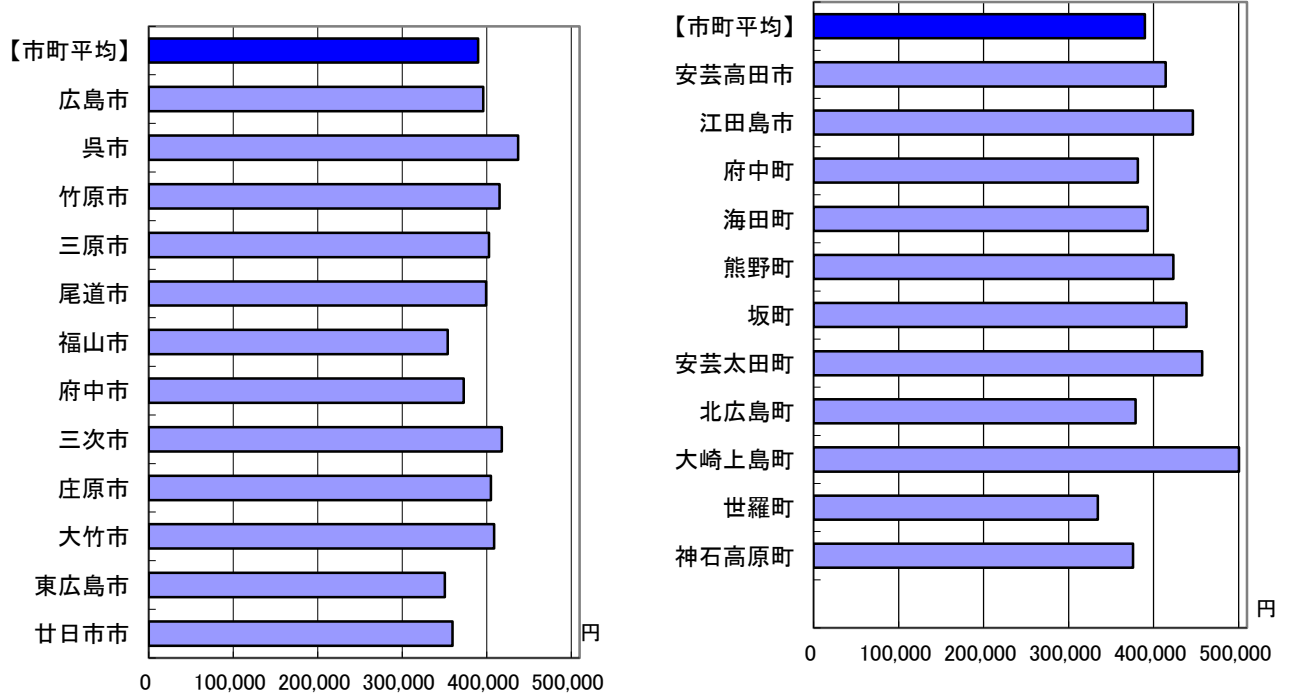
順	都道府県	H26年度
1	山口県	410,013
2	島根県	409,779
3	香川県	405,387
4	大分県	400,777
5	佐賀県	398,833
6	長崎県	393,631
7	鹿児島県	393,564
8	広島県	389,958
45		
46	茨城県	289,415
47	沖縄県	287,062

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
[広島] 一人当たり医療費(円)	360,409	369,450	373,288	381,454	389,958
[全国] 一人当たり医療費(円)	299,333	308,669	315,858	324,543	331,461

一人当たり医療費は広島・全国ともに市町村計

(4) 県内市町国保に係る市町別一人当たり医療費

平成 26 年度の県内各市町国保における一人当たり医療費を比較すると、一番高い大崎上島町と一番低い世羅町では 1.50 倍、約 17 万円の差があります。

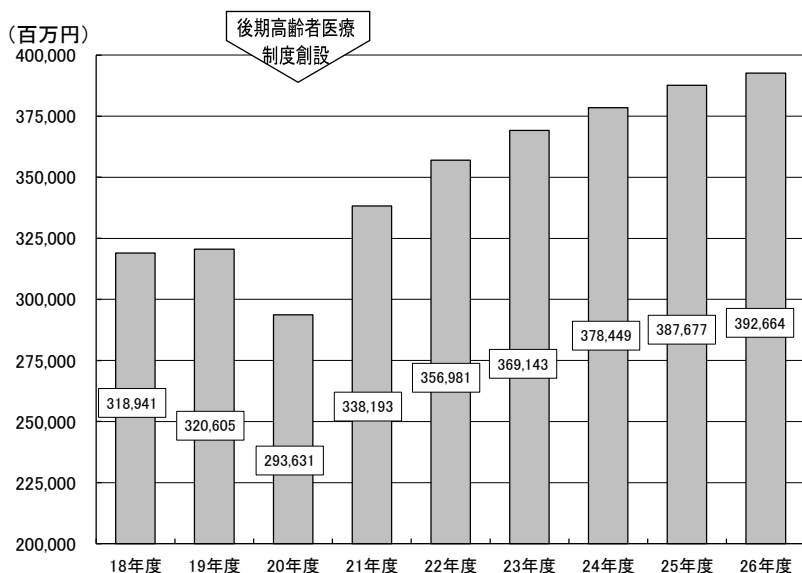


2 老人医療・後期高齢者医療

(1) 医療費の推移

平成26年度の後期高齢者医療に係る医療費は、対前年度比で約1.3%増加しました。

■ 広島県の老人医療・後期高齢者医療の医療費の推移



■ 広島県の後期高齢者医療被保険者数 (平成28年2月末現在)

区分	65～74歳 〔障害認定を 受けた方〕	75歳以上	計
被保険者数	11,750人	369,921人	381,671人

※19年度までの老人医療費は社保+国保加入者分

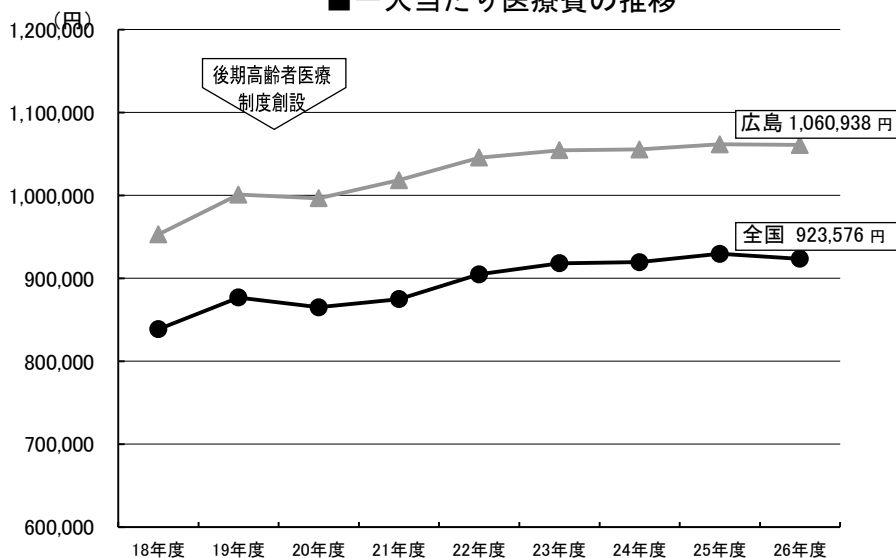
※後期高齢者医療制度が平成20年4月から施行されたため、20年度は11か月分の医療費となっている。

※26年度は速報値

(2) 一人当たり医療費の推移

一人当たりの医療費で見ると約106万1千円で、全国平均よりも約13万7千円高く、約1.15倍となっており、都道府県別では5位となっています。

■ 一人当たり医療費の推移



■ 平成26年度《速報》
一人当たり後期高齢者医療費 (円)

順	都道府県	H26年度
1	福岡県	1,173,523
2	高知県	1,138,012
3	北海道	1,084,324
4	長崎県	1,078,805
5	広島県	1,060,938
5		
46	岩手県	756,773
47	新潟県	741,663

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
広島県	953,000	1,001,000	996,613	1,018,406	1,045,569	1,054,553	1,055,470	1,061,106	1,060,938
全国	838,635	876,964	865,149	882,118	904,795	918,206	919,452	929,573	923,576

※26年度は速報値